

平成22年度嘉麻市市民提案型事業補助金交付団体活動実績

市民提案型事業は、市民が主体となって行う公益的な活動に対し、活動費用の一部を助成する制度です。

平成22年度は15団体が補助金を活用し、環境美化や各種イベントなどの事業展開が図られました。

| 番号 | 団体名称 | 事業名 | 事業費 (円) | 補助額 (円) | 事業内容 | 事業効果・今後の展開 |
|----|-------------|------------------|------------|------------|--|--|
| 1 | さくらの会 | 山野運動公園美化事業 | 51,474 | 46,636 | <p>稲築地区山野運動公園周辺の環境美化事業。同公園は野球場、テニスコート、ゲートボール場など複合的運動公園で利用者が多い。また施設外周はジョギングや散歩コースとなっており、快適に利用してもらうように、環境づくりに取り組んでいる。</p> <p>活動は施設内児童遊園を中心に、花壇の手入れ、花の苗植を実施。団体は付近住民6名で構成。</p> | <p>同公園は犬のフンや空き缶のポイ捨てなどが目立っていたが、本会の活動により、快適に利用しやすくなったと喜ばれている。</p> <p>今後は会員数を増加し、草刈や清掃活動を継続的に実施し、一層の環境保全に取り組む。</p> |
| 2 | 小野谷あじさい愛好会 | 小野谷「あじさいの郷」づくり事業 | 300,000 | 300,000 | <p>嘉穂小野谷地区をあじさいでいっぱいにする、緑化推進事業。地域内の沿道約4kmに渡り植栽を計画。</p> <p>地域内の環境意識の啓発はもとより、市の新たな名所となることを目指す。本年度は新たに約200本植栽。</p> <p>団体は地区住民53名で構成。</p> | <p>開始時は、数名で始めた事業だが、現在は、あじさい愛好会を結成し、地域内で活動が定着しており、会員も増加している状況である。</p> <p>小野谷地域の景観を美化し、環境美化意識の啓発はもとより、地域の一体感の醸成が図られた。地域内の沿道約4kmに渡るあじさいロードの完成を目指す。</p> |
| 3 | 城山会 | 嘉穂益富城自然公園管理事業 | 272,799 | 186,000 | <p>嘉穂地区の益富城自然公園の環境美化事業。本年度は「城山管理ボランティアの会」から団体名称を変更。会員は同地区の愛好者6名で構成、年間を通し、草刈や樹木の枝打ち、風倒木の処理など公園内の清掃活動を行う。</p> <p>また、毎年秋に同箇所で開催される一夜城には、多くの方が訪れており、会場の環境整備の面からも、一夜城まつりとの連携を図っている。</p> | <p>同公園は、市が維持管理しているが、面積が広く、費用的にも年間を通した維持管理は難しい状況である。行政の手が届き難い箇所をボランティアの活動できめ細かく補うなど、行政と市民の協働の意識が効果的に図れている。</p> <p>また、年間を通した活動により、憩いの場としても利用者に安らぎを与えている。</p> |
| 4 | 五日町区 清正会 | 清正公園景観美化事業 | 51,500 | 47,903 | <p>嘉穂大隈町地区にある清正公園の清掃や花植えなどの環境美化活動。同公園は、歴史的にも由緒があり、地域住民からも親しまれている。</p> <p>会員は地元有志10名で構成。22年度の活動は、年間を通し公園の草刈り等による維持管理、つつじ、あじさいなどの剪定を実施。</p> | <p>同公園は数年前までは、管理が十分なされてなかったため、荒れた状態となっていたが、会員の努力もあり環境も整備された。四季折々の草花を年間通して美しく咲かせ、来園の多くの人々に楽しんでいただくよう環境整備に努めている。</p> |

| | | | | | | |
|----|------------------|------------------------------|---------|---------|--|--|
| 5 | 帝王山美化・環境保全会 | 帝王山美化・環境保全事業 | 49,600 | 49,600 | 山田地区の帝王山は、標高214mで気軽に登山できる山として地域に愛されている。登山ブームでもあり多くの登山者が訪れており、同会員により年2回、頂上の草刈、登山道の整備、道標のロープ張りなど保全事業を実施している。 | 本年度は頂上付近の雑木を伐採し、眺望が確保され景観がよくなり、登山者に喜んでもらった。今後は登山道入り口と登山口の表示板を設置する予定。また、一部に急斜面も見受けられ階段整備も計画している。 |
| 6 | 山田川クリーン作戦実行委員会 | 山田川クリーン作戦 | 343,350 | 240,345 | 山田地区を流れる山田川を清潔、美しい川に戻す。環境美化活動。会員は旧山田地区の各種団体の代表者16名で構成。 毎年、春・秋に河川の清掃活動を実施。また、環境啓発として中学生から河川を美しくする標語を募集し、河川美化啓発の看板を設置している。 | 山田川の河川清掃を通して、参加団体や個人ボランティアの意識高揚及び連携が図れた。また、河川を再生することにより、下流域へのゴミ等の漂流の軽減に繋がっている。 今後については更に市民の環境美化を推進し、嘉麻市のイメージアップを目指している。 |
| 7 | 長谷山を愛する会 | 夏・秋の清掃登山長谷山山頂より初日の出を見る会 | 49,049 | 34,334 | 碓井平山地区の長谷山の環境保全活動及び初日の出参拝などのイベント事業。会員は、嘉麻市民を中心とした愛好者26名で構成。 登山者が常に登りやすいように、草刈、危険箇所の確認作業等を行っている。毎年元日は初日の出を参拝に来る多くの方を対象に、豚汁、紅白餅を提供しているが、今年は寒波のため中止した。 | 長谷山は360度眺望が開け、嘉麻市のほとんどが見渡せるような山である。また標高が約300mで手軽に登山できることから、夏休みの山遊びや秋の遠足、ハイキングにと幅広く利用されており、今後も清掃登山を実施し、登山道の草刈、危険箇所の点検、トイレの整備など利用者の安全確保を行なう。 |
| 8 | 琴平グリーンクラブ | 山田消防署碓井派出所西側及び織田廣喜美術館前環境美化事業 | 327,927 | 293,400 | 碓井地区山田消防署碓井派出所付近の及び美術館周辺の環境美化活動。 会員は地域住民を中心に29名で構成。22年度も年間を通した花苗を植栽、管理活動を実施。 | 22年度より実施している美術館周辺の活動は来館者にも好評で、写真を写している方も多かった。また、事業に賛同した方々が新たに入会し、コミュニティが広がっており、今後も更なる拡充を図る。 |
| 9 | 古処とツゲと錦金カメムシの仲間達 | 黒田へのいざない(黒田節大会) | 373,243 | 261,270 | 本事業は、当地が発祥といわれる黒田節をアピールしたイベントで、毎年10月に実施している。 構成員は、39名でイベントまでの企画・運営を実施。今年度は、大隈小学校で開催し、舞踊・着物ショー・ダンス等を行い、約1000人が集まった。 | イベントも徐々に定着しており、昨年以上の来場者があり、今後も市の活性化のイメージアップ効果を図る。また、イベントで特産品の販売を試行したが、好評を得たため、今後は販売体制の確立を計画中。 |
| 10 | 牛隈交通公園を美しくする会 | 牛隈交通公園周辺の環境美化事業 | 300,700 | 226,720 | 嘉穂牛隈地区の環境美化活動。会員は牛隈地区住民19名で構成されている。 約330㎡の花壇に、年間2回の花植えを実施。夏季にマリーゴールド、冬季にパンジーなどを植栽。 | 同公園は県道下山田碓井線沿いにある交通量の多い地域であり、沿線の環境美化を促進している。 きめ細かな環境活動により、通行者の利用促進を図るとともに、空き缶等の不法投棄も減少している。また、地域住民に活動の輪が広がり環境に対する意識が根付いてきた。 |

| | | | | | | |
|----|---------------|----------------------------------|-----------|---------|---|---|
| 11 | 熊ヶ畑線路跡美化の会 | 旧上山田線路跡地フラワーロード事業 | 101,658 | 84,042 | 上山田地区の環境美化事業。旧上山田線を活用したトロッコフェスタ(毎年10月開催)に合わせ、廃線沿いにコスモスを播種。会員は熊ヶ畑地区住民7名で構成。 | 事業実施により空き缶等のポイ捨てが減少した。今回は散水や施肥の頻度を多くした結果、開花が順調だったため、多くの人の目を楽ませることができた。また、会員以外の地域住民がボランティアに参加してくれるようになりコミュニティの輪が広まってきている。 |
| 12 | NPO法人水土里農えにし | 白馬霊園前市有地芝生化事業 | 374,200 | 300,000 | 山田地区の白馬霊園付近にある市有地の芝生化事業。11,300㎡を芝生化するもので、子どもたちに遊びやすスポーツのできる環境を提供する。また白馬霊園と隣接しており、一帯の緑化計画に合わせ桜の植栽を計画。団体は市民を始め市外・県外の30名で構成。 | 芝生と桜の植樹により、地域の環境が良くなったが、芝生広場については、小石などの除去が徹底できず、子どもが遊ぶための十分な環境整備ができなかったため、今後整備を進めたい。 |
| 13 | 嘉穂町レクレーション研究会 | 嘉穂ナイトハイク | 1,156,207 | 99,260 | 旧嘉穂町から数え今回で18回目の開催となるウォーキングイベント。20、40キロのコースに過去最多となる962人が参加。嘉穂総合体育館をスタート、旧嘉穂町を半周し再び運動公園にゴールする。団体構成員は18名。当日は約50人のボランティアで運営。 | 参加者には嘉麻市の豊かな自然に触れ好評を得ており、また県外からの参加も多く、市のPRにも繋がっている。参加者には日頃から歩くことを心がけている方も多く、健康増進にも役立っている。今後も継続的に県内外、年齢、性別を問わない交流が深まるよう事業を継続したい。 |
| 14 | 足白っ子と自然を愛する会 | 足白地区環境美化事業 | 221,320 | 221,320 | 足白地区はなし・りんごの産地として知名度があり、秋には多くの観光客が訪れる。同事業箇所は足白の玄関口の環境整備事業で、道路に面した花壇にサルビア、芝桜などを植栽し、観光者を快く出迎えようという事業である。団体は地域住民7名で構成。 | 22年度から芝桜の植樹を開始した。最盛期は一帯が濃いピンク色に染められ、訪れた方からも好評を得た。今後については、更に地域を拡大し、更に見ごたえのある事業にしたいと計画である。 |
| 15 | 大カ八丁越えを守る会 | 古八丁越え(古八丁)の整備事業(街道の案内板・歴史板)の整備事業 | 478,396 | 300,000 | 八丁越えは江戸期に街道として利用され、現在も史跡として残っている。地域文化の継承を地域挙げて取組んでおり、会員18名で実施している。昨年度は来訪者の休憩場を整備したが、本年度は街道の補修・管理や案内板の設置に取り組む。 | 八丁越石畳 204mも嘉麻市史跡と認定を受け、また案内板も設置することができた。今後は150名規模のイベントを計画である。 |

問い合わせ先 企画調整課 企画調整係

電話 62-5661

FAX 62-5610